



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2019.11月号

KENJI MIYAZAWA

2019年度 冬期特別展



賢治が みつめた 石と星

2019年11月2日(土)
～2020年1月13日(月祝)

宮沢賢治は現・岩手県花巻市出身の詩人・童話作家です。彼は当時の最新の天文学に対する造詣が深く、また“石っこ賢さん”と呼ばれたほどの石好きでもありました。実際に宮沢賢治の作品には天体や岩石・鉱物などに関する自然科学的知見が随所に見られ、天文学や地球科学の知識があることでより深く作品を知ることができます。

花巻市と平塚市の友好都市協定35周年となる本年、平塚市博物館では自然科学的な視点で彼の作品を読み解くとともに、自然科学と彼の作品とのかかわりについて紹介します。



冬期特別展 関連行事



◆特別展展示解説(4回)

日時：11月2日(土) / 12月1日(日)
12月26日(木) / 1月5日(日)
各 13:00 ~ 13:45

場所：特別展示室 参加：自由

◆講演会「宮沢賢治の描いた宇宙」

講師：渡部 潤一 氏(国立天文台 副台長・教授)

日時：12月1日(日) 15:30 ~ 17:00

場所：講堂 参加：自由

◆星を見る会「賢治が愛した星たちを見よう」

日時：12月20日(金) 19:00 ~ 20:30

場所：科学教室・屋上 参加：自由

◆プラネタリウム特別投影「銀河鉄道の夜」

日時：11月2日(土)、9日(土)、16日(土)、24日(日)
12月7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、
25日(水)、26日(木)、1月5日(日)、12日(日)
各 15:30 ~ (所要時間 45分)

場所：プラネ 定員：70名 観覧料：200円

◆プラネタリウム朗読「聖夜のおくりもの」

日時：12月21日(土) 19:00 ~ 20:20
12月22日(日) 17:00 ~ 18:20

参加：メール (muse-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp)
または往復はがきに、行事名・住所・氏名・電話番号・
希望する日時を記入してお申し込みください。

締切：12月9日(月)

定員：60名 観覧料：200円

◆体験学習「イーハトーブの宝石図鑑を作ろう」

日時：11月24日(日) / 12月14日(土)
各 10:00 ~ 12:00

場所：科学教室

参加：メール (muse-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp)
または往復はがきに、行事名・住所・氏名・電話番号・
希望する日時を記入してお申し込みください。

(注：応募は1件につき1名まで)

締切：11月11日(月)

定員：各回12組 参加料：600円

イブニング・ミュージアム・ウィーク 「学芸員の文学夜話」

特別展「賢治がみつめた石と星」に関連して、期間中は開館時間を19時まで延長するとともに、〈文学〉をテーマに当館の6分野の学芸員が講座を行います。秋の夜長を博物館で穏やかに過ごしませんか？

期間：11/12(火) ~ 11/17(日) 期間中は19時まで開館 (入館は18時30分まで)

講演：上記期間内の18時から18時50分まで、博物館1階講堂にて(入場無料、申込不要)

内容：11月12日(火) 【歴史】「近世平塚周辺の俳諧」

11月13日(水) 【美術】「大正期の子ども雑誌」

11月14日(木) 【考古】「更級日記と古代の旅」

11月15日(金) 【地質】「詩に描かれた宝石」

11月16日(土) 【民俗】「厚木の農民文学作家・和田伝を読む」

11月17日(日) 【天文】「賢治が綴った星空の謎」

プラネタリウム 一般向け投影 賢治がみつめた星空

宮沢賢治の作品には星空や星座、天体の描写が数多く登場します。それは比喩的表現であったり、内容に直接かかわるものであったり…。そこには当時の最新の天文学の知見も取り入れられています。つまり、登場する星座や天体を知ること、より彼の作品を深く味わうことができます。プラネタリウムでそれらを巡る旅にでかけましょう。

本番組は、平塚市博物館2019年度冬期特別展「賢治がみつめた石と星」関連作品です。展示もあわせてご覧ください。

<投影情報>

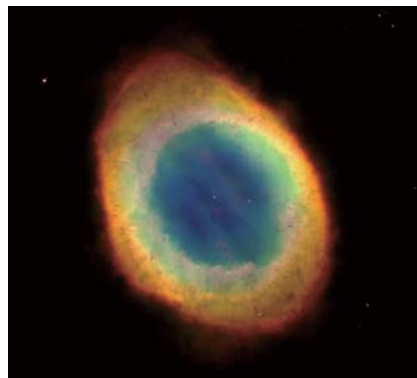
投影期間：2019年11月2日(土) ~ 2020年1月5日(日)

投影時間：午前11時~、午後2時~

※第2、第4土曜日午前11時の回は別内容(幼児向け投影)となります。

観覧料：200円(18歳未満65歳以上無料) ※65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください。

定員：70名



▲賢治が「魚の口星雲」と表現したリング星雲

自然教室「秋の里山を歩こう」

あぜ道などで里山の秋を観察します。

野外を歩くのが気持ちのいい季節です。色づき始めた秋の木の葉や実、草花などを観察しながら歩きましょう。

大きく網を張った秋の女王「ジョロウグモ」。美しい網は何色でしょうか？

日 時：11月16日（土）午前10時～午後3時（予定）
場 所：土屋
申 込：eメール (muse-event@city.hiratsuka.kanagawa.jp) または、
往復はがきに、行事名・住所・氏名・電話番号を記入して
お申し込みください。小学生以下は保護者同伴のこと。
締 切：11月7日（木）（消印有効、メールの場合は同日中）
定 員：15名（応募多数時抽選）雨天、荒天時中止。



▲ジョロウグモのメス（撮影：平塚市土屋）

くみ ひも
11月の寄贈品コーナー「組紐 ～その伝統と創造～」
会期：11月1日（金）～11月27日（水）

組紐とは、糸を交差させて組んだ紐のことで、主に着物の帯締やおびじめ羽織の紐に用いられました。正絹で組まれた製品は、庶民には手が届かない高級品でした。その組紐が昭和初期から平成の初め頃まで少なくとも半世紀以上にわたり、平塚市の須賀（現・港地区）でつくられていました。戦前は須賀に製紐工場があり、60名ほどの人が働いていました。戦後も5軒の紐屋が製紐加工を続けていました。

これら須賀の紐屋の中から、岩崎家で使われていた綾竹台と製品、今回新たにご寄贈いただいた柳田家の高台を展示します。近年は工芸作品としての組紐も人気で、江戸流組紐の家元であり、平塚市内で組紐教室を開いていた藤田克氏の作品も展示します。組紐の伝統の技と美をお楽しみください。



綾竹台

ミニ文化祭 神奈川県立秦野曾屋高等学校日本史研究部 制作展示

高校生が一から調べた秦野の歴史

～大藤氏・矢倉沢往還～

会期：2019年11月4日（月祝）～2020年1月11日（土） 会場：2階情報コーナー

戦国大名、小田原北条氏の家臣で、現在の秦野市域を領地とした大藤氏の武功を資料とともに紹介します。また、現秦野市域を縦貫し足柄上郡松田へぬけていた矢倉沢往還を実際に踏査した様子や、特徴のある遺跡物、同往還の重要な役割を担った十日市場＝曾屋村の様子も紹介します。

Calendar table for November (11月) with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '特別展展示解説' and 'イブニングミュージアム'.

Calendar table for December (12月) with columns for date, event name, location, and status. Includes events like '平塚の古代を学ぶ会' and '特別展展示解説'.

Vertical text on the right side of the December calendar, mentioning '高校生が... 自然(12月26日まで)' and '賢治がみつめた石と星(1月5日まで)'.

11月の休館日: 5日、11日、18日、25日

【11月の行事】

◎星を見る会

内容: およそ330日間周期で明るさを変える「変光星ミラ」の姿を観察します
日時: 11月15日(金) 午後7時~午後8時30分 会場: 科学教室・屋上
備考: 小学生以下は保護者同伴 参加: 自由・無料

【11月の展示】

- 特別展 (会場: 平塚市博物館1階特別展示室) 「賢治がみつめた石と星」11月2日(土)~11月13日(月祝) 1頁参照
■寄贈品コーナー展示 (会場: 平塚市博物館1階寄贈品コーナー) 「組紐・くみひも~その伝統と創造~」11月1日(金)~11月27日(水) 3頁参照
■情報コーナー展示 (会場: 平塚市博物館2階情報コーナー) 「高校生が一から調べた秦野の歴史~大藤氏・矢倉沢往還~」11月4日(月祝)~1月11日(土) 3頁参照

☆: プラネタリウム投影日 ◎: 申込制行事 ③: 参加自由 無印: 年間会員制
ブ: プラネタリウム一般投影 特: 特別展 寄: 寄贈品コーナー展示 情: 情報コーナー展示

【11月のプラネタリウム】

- 定員: 70名 観覧料: 200円 (18歳未満・65歳以上無料)
○観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
○全席自由席です。 ○投影開始後のご入場・途中退出はできません。
○65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください。
☆プラネタリウム一般向け番組「賢治がみつめた星空」(所要50分)
投影日時: 11月2日(土)~1月5日(日)の土・日曜日
午前11時(第2・第4土曜日を除く)、午後2時
☆プラネタリウム幼児向け投影「すいせいゴエモンの冒険」(所要50分)
投影日時: 11月9日(土)、23日(土) 午前11時
☆プラネタリウム特別投影「銀河鉄道の夜」(所要45分) 2頁参照
投影日時: 11月2日(土)、9日(土)、16日(土)、24日(日)、12月7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、25日(水)、26日(木)、1月5日(日)、12日(日) 午後3時30分
☆プラネタリウム特別投影「星空散歩」(所要50分)
投影日時: 11月3日(日)、30日(土) 午後3時30分
☆プラネタリウム特別投影「館長の星空解説」(所要60分)
投影日時: 11月10日(日) 午後3時30分
☆プラネタリウム特別投影「星空音楽館」(所要50分)
投影日時: 11月17日(日) 午後4時

